

在外選挙人名簿登録申請書			
フリガナ ガイム	タロウ	生年月日 1970 年 1 月 1 日	性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名姓 外務		名 太郎	
署名 (必ず自署) 外務太郎			
本籍 東京 <input checked="" type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 県		千代田 <input type="checkbox"/> 郡 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 区 <input type="checkbox"/> 村	
2丁目1番			
住所 (外国語表記) (必ず記入)		住所以外の送付先 (在留届の緊急連絡先) (外国語表記) (希望により記入)	
Name M. Taro GAIMU		Name	
Address 7, Avenue Hoche		Address	
75008 Paris FRANCE			
<small>上記「住所」欄及び「住所以外の送付先」欄は、選挙管理委員会から郵便物を送付する際にそのまま転写して宛名として使用しますので、同名を含め正確に枠内に書いてください。また、____の上には、氏名を忘れずに書いてください。</small>			
住所 (カタカナ表記)	フランス 国	<input type="checkbox"/> 州 <input type="checkbox"/> 省 <input checked="" type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 区 <input type="checkbox"/> 村	パリ
経由領事官の名称 (申請先)	在フランス <input checked="" type="checkbox"/> 大使 <input type="checkbox"/> 総領事 <input type="checkbox"/> 出張駐在官事務所	左の領事官の管轄区域内に住所を定めた年月日	2000 年 1 月 1 日
最終住所地から転出した年月日 (外国への出国日等)	2000 年 1 月 1 日	左の転出に係る住民基本台帳法上の届出(市町村への住民票の転出届)	<input checked="" type="checkbox"/> 行った
日本で住民票に記載されていた最終住所	東京 <input checked="" type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 県	港区 <input type="checkbox"/> 郡 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 区 <input type="checkbox"/> 村	虎ノ門
2丁目2番地1号			
公職選挙法第30条の5の規定により、必要書類を添え、在外選挙人名簿の登録を申請します。			
2007年2月1日			
東京 <input checked="" type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 県		港 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 区 <input type="checkbox"/> 村	
選挙管理委員会委員長 殿			
連絡先	電話番号(※) 33-1-4888-6200	FAX番号(※) 33-1-4227-1420	メールアドレス consul@amb-japon.fr

在外選挙人名簿登録申請書記入例

戸籍上の氏名を記入してください。
西暦で記入してください。

必ず申請人本人が署名(サイン)してください。旅券の署名と異なっていてもかまいませんが、投票用紙を請求する際に同じ署名が必要となります。
本籍地を番地まで記入してください。

海外における居住先の住所です。郵便投票の場合、国内から投票用紙が送付される宛先となりますので、外国語を用いて、通常日本との間の郵便物に用いられている表記方法で記入します。郵便物が配達されない地域にお住まいの方は、郵便局留め(P.O.BOXを含む)の宛先とすることもできます。その場合、裏面の「特記事項」欄に居住先の住所を外国語で書いておいてください。(選挙人証に転写される場合がありますので、丁寧にお書きください。)

上記の住所のうち、県、郡、市等までをカタカナで記入します。
申請先の在外公館の管轄区域内に住所を定めた時期を西暦で記入します。

日本から出国した時期を西暦で記入します。

市区町村にすでに転出届を提出している場合にレ印をつけます。

番地まで正確に記入します。

ただし、平成6年(1994年)4月30日以前に出国されてその後日本で住民登録をしたことのない方、外国で生まれて日本国内に居住したことがない方については本籍地が登録地となるのでこの欄は書く必要はありません。

登録先の市区町村名を記入します。

申請の宛先となる選挙管理委員長は次の通りです。

平成6年(1994年)5月01日以降に転出された方は最終住所地の選挙管理委員会委員長
平成6年(1994年)4月30日以前に転出された方は本籍地の選挙管理委員会委員長

窓口の「市区町村選挙管理委員会住所録」でご確認ください。なお、申請書を送付する封筒に登録先の市区町村選挙管理委員会の宛先を書いていただきます。
勤務先等昼間連絡できる所を記入してください。またファックス、メールアドレス等もあれば記入してください。

※日本国内からも連絡がとれるように「国番号-地域番号-電話番号(FAX番号)」の順に記入してください。